

2023年3月吉日

プレスリリース

笠間市笠間 978-4
公益財団法人日動美術財団
笠間日動美術館

生誕140年記念 北大路魯山人

KITAOJI Rosanjin: The 140th Anniversary of his Birth

2023年4月29日（土・祝）— 7月9日（日）



《雲錦大鉢》 1940年

所蔵：世田谷美術館（塩田コレクション）

撮影：上野則宏



《九谷風鉢》

所蔵：笠間日動美術館（カワシマコレクション）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて当館では 2023年4月29日（土・祝）から7月9日（日）まで、「生誕140年記念 北大路魯山人」を開催いたします。

つきましては以下に展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

■開催趣旨

2023年に生誕140年を迎える美と食の天才、北大路魯山人（1883-1959）。世田谷美術館が所蔵する「塩田コレクション」は、魯山人のよき理解者であり支援者であった塩田岩治氏による収集品です。陶磁器、漆器、書画とジャンルの幅広いことはもちろん、時には自ら窯傷を繕い、日常生活の中で使い続けたという点でも大変貴重なコレクションです。一方、笠間日動美術館では、1965年に北鎌倉から笠間に移築した北大路魯山人の旧居「春風萬里荘」を管理・公開するほか、2003年にはシドニー・B・カドーズら魯山人と親交のあったアメリカ人コレクターの旧蔵品「カワシマコレクション」を加えるなど、作品収集にも力を注いできました。本展は魯山人の生誕140年にあたり、この2つのコレクションを一堂に展示し、魯山人芸術の奥深さをあらためてご覧いただくものです。

■北大路魯山人 略歴

本名房次郎。1883年京都・上賀茂神社の社家に生まれ、生後すぐ養子に出される。1904年日本美術展覧会で隷書「千字文」が一等賞二席。1919年中村竹四郎とともに骨董を商う大雅堂美術店を開業、1921年会員制の美食倶楽部を発足。1925年星岡茶寮を開き、顧問として料理や食器の演出にあたる。1926年北鎌倉山崎に星岡窯を開き、陶磁器をはじめとする芸術活動を展開した。美濃・備前・信楽・染付・赤絵など、伝統に根ざしながら創造性に富む多彩で豪放斬新な作品を制作。1946年銀座に自作の直売店「火土火土美房」を開設。アメリカおよびヨーロッパでも高く評価される。1951年パリで開催された現代日本陶芸展に出品。1954年3ヶ月にわたり欧米を旅し、ピカソ、シャガールを訪問。1955年人間国宝指定（織部焼）の打診を受けるが辞退。1959年病により横浜の病院で死去。

■春風萬里荘 [北大路魯山人旧居]

当美術館分館の春風萬里荘は、唯一現存する北大路魯山人が暮らした建物です。魯山人が北鎌倉で住居としていた約300平方メートルの茅葺民家（母屋）を1965年に笠間に移築しました。ここでも魯山人の作品を展示しています。江戸天保年間に建造された茅葺屋根民家の佇まいを、庭園散策とともにお楽しみください。

■カワシマコレクションとは

在米のアートコレクター・モーリス河島氏が、魯山人と親交のあったジャーナリスト、シドニー・B・カドーズらによる収集品を譲り受けたもので、2003年に当館に収蔵されました。染付、赤絵、織部、志野、瀬戸の名品が揃い、ほとんど未使用のため色鮮やかである点が魅力です。

■会期中のイベント（※すべて参加費無料[要入館料]）

- (1) 講演会「魯山人と塩田岩治 塩田コレクションから」
5月6日（土）13時～ 講師：村上由美氏（世田谷美術館学芸部長） 場所：企画展示館中央展示室
- (2) 館長 長谷川徳七×副館長 長谷川智恵子による対談会
6月10日（土）14時～ 場所：企画展示館中央展示室
- (3) 担当学芸員によるギャラリートーク
5月13日（土）、7月1日（土） 各回 14時～（30分程度） 場所：企画展示館
- (4) 新都山流茨城県支部による「楽しい尺八演奏会」
5月14日（日）13時～ 会場：春風萬里荘

■出品予定作品 およそ100点 すべて作者：北大路魯山人
 世田谷美術館所蔵品（塩田コレクション）より 49点（撮影：上野則宏）



《色絵染付鮑形鉢》
1935-44年



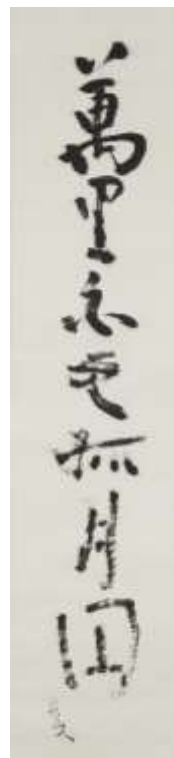
《志野筍筒茶碗》
1941年頃



《赤絵双魚文皿》
1941年頃



《染付葡萄文鉢》
1941年



《万里白雲孤月円》
1937年頃

笠間日動美術館 所蔵品より 約50点

※印の作品以外はすべてカワシマコレクション



《そめつけ鳥絵花入》



《をり遍升鉢》



《染付詩文電気スタンド》※



《織部菊文蓋付碗》



《染付方鉢 満地清風》



《色絵醤油注》

■ 展覧会概要

- 展覧会名 生誕140年記念 北大路魯山人
会 期 2023年4月29日（土・祝）～7月9日（日）
会 場 笠間日動美術館 企画展示館（茨城県笠間市笠間978-4）
開館時間 午前9時30分より午後5時（入館受付は午後4時30分まで）
休 館 日 毎週月曜日（ただし、5月1日[月]は開館）
入 館 料 大人 1,300円/65 歳以上 1,000円/大学・高校生 900円/中学生 300円/小学生 無料
[割引]
20名以上の団体は200円割引/障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引
[春風萬里荘（北大路魯山人旧居）との割引]
当日の美術館チケットをお持ちの方は200円割引にてご入館いただけます（小学生は200円）。
- 主 催 公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館
特別協力 世田谷美術館（公益財団法人せたがや文化財団）
後援予定 茨城県/茨城県教育委員会/笠間市/笠間市教育委員会/茨城放送
朝日新聞水戸総局/茨城新聞社/共同通信社水戸支局/産経新聞社水戸支局
東京新聞水戸支局/毎日新聞社水戸支局/読売新聞水戸支局
東日本旅客鉄道株式会社水戸支社

■ 交通案内

[JR利用]

- ・常磐線友部駅北口より『かさま観光周遊バス』（9:50/10:50/11:50 発）で15分「日動美術館」下車後、徒歩 1 分（1 回乗車につき100円/1 日フリー乗車券300円）
 - ・水戸線笠間駅より徒歩約30分、レンタサイクル約10分
- または市内循環バスで約15分「日動美術館入口」下車徒歩2分

[自動車利用]

- ・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道355号線経由約6km
- ・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道50号線経由約8km

■ 問い合わせ先

- ・「生誕140年 北大路魯山人」 担当：長谷川/塚野
- 〒309-1611 笠間市笠間 978-4 笠間日動美術館
Mail hasegawa@nichido-museum.or.jp / hasegawamidori310@gmail.com
TEL 0296-72-2160 FAX 0296-72-5655